

令和3年11月12日

高松市教育委員会
保健体育課長 殿

学校名 高松市立檀紙小学校
校長名 川上 り彩

公印
省略

令和3年度 高松市防災教育講師派遣事業報告書

次のとおり、標記事業を実施したので、報告します。

学 校 の 名 称	高松市立檀紙小学校		
派 遣 内 容	防災教育に関する出前授業		
日 時	令和3年11月1日（月）13：55～14：40		
場 所	体育館		
対 象 者 参 加 人 数	児童数 103名 クラス数 3クラス 教職員 4名 その他 0名		
内 容 ・ 日 程 等	東京海上日動火災保険（株）職員2名の方からの授業 【地震・津波発生の仕組み、発生時の対応】 1. 地震はどうしてこわいの？ 2. 地震や津波はどうやって起こるの？ 3. 考えよう！「こんなときどうする？」 4. まとめ		
取組における成果	社会科の学習で身の回りの自然災害について学び、防災新聞を作成している最中だったこともあり、どの児童も意欲的に学習に取り組むことができた。  動画やクイズを交えた内容は、児童にとって理解しやすく事前に準備してくれていたワークシートに熱心にメモを取る姿が見られた。 		
	また、災害時の非常持ち出し袋の中身の実物を、一つずつ説明を加えながら提示してもらえたことも良かった。 授業後に児童が書いた振り返りの中には、「教えてもらった内		

	<p>容を家に帰つたら家族と話し合いたい。」とか、「津波の実験映像を見て、津波を甘く見ていたからびっくりした。」、「避難所を確認したり、避難ルートを決めたりしようと思った。」などの言葉があり、児童が自分事として捉えられていると感じた。</p>
今　後　の　課　題	<p>避難訓練を11月5日に実施したが、教室など学級の全員が同じ場所にいるときに地震が起こるとは限らないので、休み時間や登下校中に発生した場合の動きも確認したい。</p> <p>また、家庭にも今回の授業内容や児童の学びを学年団だよりで伝えることで、防災に対する備えや心構えを学校だけでなく家庭や地域にも広めていきたい。</p>